編修趣意書

（教育基本法との対照表）

※受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30 － 23	小学校	音楽	音楽	第 5 学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
27　教芸	音楽　502	**小学生の音楽 5**		

1. 編修の基本方針

編修の趣旨

私たちは音楽科の学習を通して子どもたちに「このような資質・能力を育みたい」と願いました。

●音楽によって豊かな人生を切り拓く力。
●音楽の幅広い知識や技能。
●主体的・対話的な学びによって得られる，汎用性高い学力。

こうした課題に取り組むために，次のようなことに留意して編修いたしました。

基本方針 1

音楽で生活を豊かにする心を育みます。

音楽で社会や身の回りの人々とつながる学びを促します。

基本方針 2

音楽科の確かな学力を育みます。

系統的な題材構成と質の高い教材で確かな学びを支えます。

基本方針 3

主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促します。

課題意識をもって，友達と対話，協働しながら学習することで，学びの質を深めます。

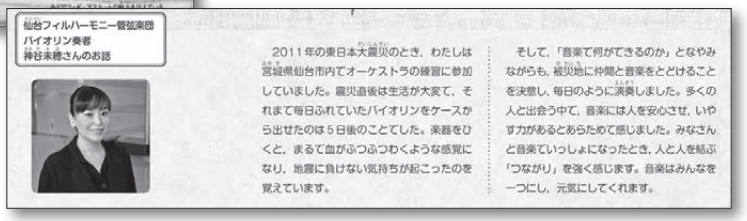
基本方針 1

音楽で生活を豊かにする心を育みます。

音楽で社会や身の回りの人々とつながる学びを促します。

1 音楽が果たす役割について考えることができるページを設けました。

(p.2・3)



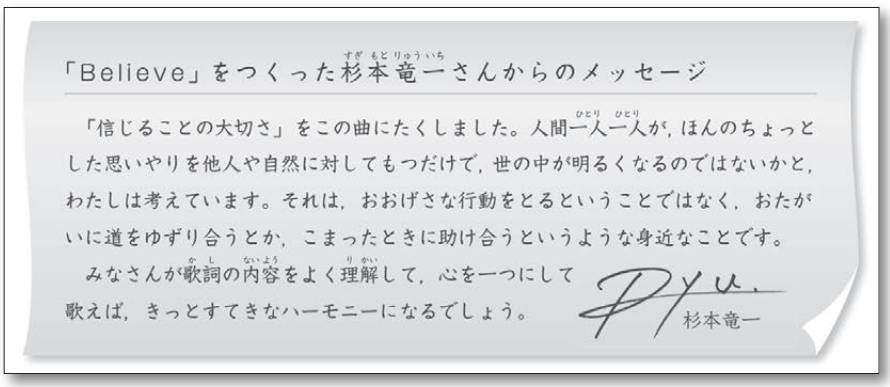
(p.22・23)

2 様々な音に対する意識を高め，音を通したコミュニケーションを促します。

いろいろな楽器の音色に注目して，それを用いた音楽づくりをします。

(p.30・31)

3 音楽を通じてよりよい人間関係をつくる心を育てます。



作者からのメッセージによって，「生き方」について考えるきっかけをつくります。

(p.9)

基本方針 2

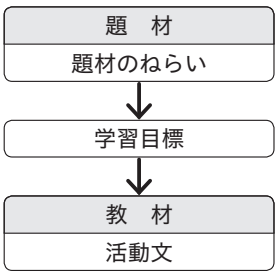
音楽科の確かな学力を育みます。

系統的な題材構成と質の高い教材で確かな学びを支えます。

1 題材と教材の緊密な関係が，焦点化した学習を実現します。

年間で８題材を設定し，それらに密着した教材が，ねらいの明確な学習を実現します。

●題材と教材の関連イメージ

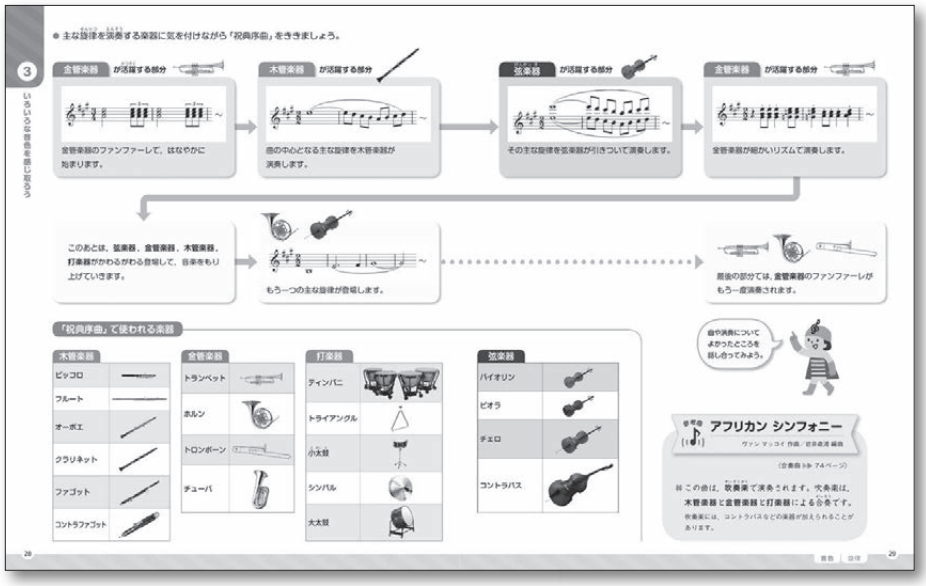


（p.16）

SAMPLE…著作権の関係で楽譜の一部を見えないようにしています。

2 見やすく，スッキリとした紙面がスムーズな学習を実現します。

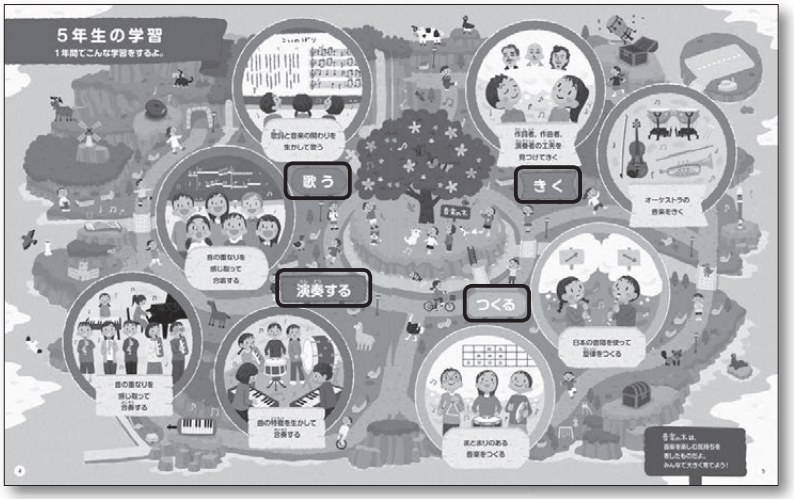
インクルーシブ教育の実現を目指し，特別支援教育や色覚特性の多様性などの観点から，白を基調とした紙面とし，情報の配置にも配慮しました。



（p.28・29）

3 見通しをもった学びを実現します。

目次の前に，１年間で学ぶ内容を視覚的に捉えることができるページを設けました。



「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」に分けて示しています。

（p.4・5）

基本方針 3

主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促します。

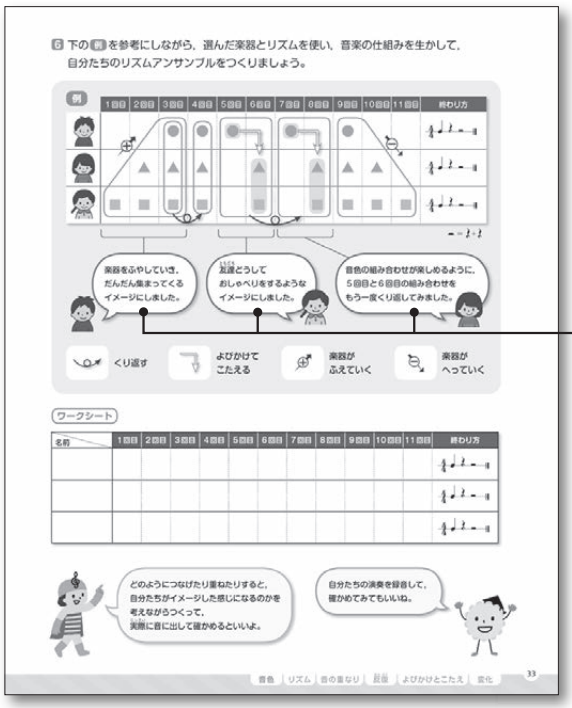
課題意識をもって，友達と対話，協働しながら学習することで，学びの質を深めます。

1 知識の習得や理解の深まり，学びの広がりをキャラクターがサポートします。

（p.15）

2 主体的で対話的な学びを軸に学習を進めます。

音楽科の学習は従来から「主体的・対話的」な要素を多く含んでいます。この特性を生かし，「主体的・対話的で深い学び」により迫ることができるように工夫しました。



（p.33）

考える観点を
例示しながら，
主体的で対話的な
学びを引き出します。

特に意を用いた点

国歌「君が代」の尊重

国歌「君が代」への意識を高められるページを，すぐに開くことができる最終ページに設けました。

国際理解教育の観点から，自国のみならず，他国の国歌も尊重する態度を養えるように，国歌を歌ったり聴いたりするときの一般的なマナーについても触れています。

（p.86・87）

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭口絵	フィギュアスケートにおける音楽の役割について知るとともに，豊かな表現を求めていくことの大切さに触れられるようにしました。（第一号）	p.2・3
心をつなぐ歌声	作者が曲に込めた「信じることの大切さ」を感じ取ることによって，自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。（第三号）	p.8・9
①歌声をひびかせて心をつなげよう	他者への敬愛の気持ちを高められる教材を掲載しました。（第三号）	p.10・11
	リズム，強弱などの観点から曲の特徴について調べ，それを生かした表現ができるようにしました。（第一号）	p.15
②音の重なりを感じ取ろう	短調の音階を，器楽を通して自然に習得できる教材を掲載しました。（第一号）	p.16・17
	２つの旋律の重なり方を理解し，互いのパートをよく聴き合って歌う活動を通して，協力を重んずる態度を養えるようにしました。（第三号）	p.18・19
③いろいろな音色を感じ取ろう	パートの重ね方を工夫しながらアンサンブルをする学習活動を通して，創造性を培えるようにしました。（第二号）	p.24・25
	様々な打楽器の音色を生かしたリズムアンサンブルをつくる学習活動を通して，創造性を培えるようにしました。（第二号）	p.30 ～ 33
④和音の移り変わりを感じ取ろう	長調の和音について理解し，その移り変わりを感じ取りながら歌う学習活動を設定しました。（第一号）	p.34・35
⑤曲想の変化を感じ取ろう	リズム，旋律，強弱などの観点から，曲想の違いについて気付いたことを話し合う学習活動を設定しました。（第一号）	p.38・39
⑥詩と音楽の関わりを味わおう	「待ちぼうけ」の歌詞に注目して，勤労を重んずる態度を養えるように配慮しました。（第二号）	p.44・45
	作詞者，作曲者，演奏者それぞれの工夫に気付く学習活動を通して，著作者や演奏者の労作を重んずる態度を養えるようにしました。（第二号）	p.46
	自然の風景が醸し出す情緒を感じ取る学習活動を通して，自然や環境を保全することの大切さに気付くようにしました。（第四号）	p.48 ～ 51
⑦日本の音楽に親しもう	我が国の伝統的な楽器による音楽や歌に親しむことを通して，伝統と文化を尊重する態度を養えるようにしました。（第五号）	p.52 ～ 57
⑧思いを表現に生かそう	卒業生を送り出す歌を心を込めて歌うことによって，自他の敬愛の精神を養えるようにしました。（第三号）	p.62・63
歌いつごう 日本の歌	季節や自然にまつわる歌を歌うことを通して，自然を大切にする態度を養えるようにしました。（第四号）	p.64・65
みんなで楽しく	合唱や合奏で互いのパートをよく聴き合って演奏する活動を通して，自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。（第三号）	p.66 ～ 77
国歌「君が代」	国歌「君が代」と同じく，他国の国歌も尊重することを通して，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。（第五号）	p.86・87

編修趣意書

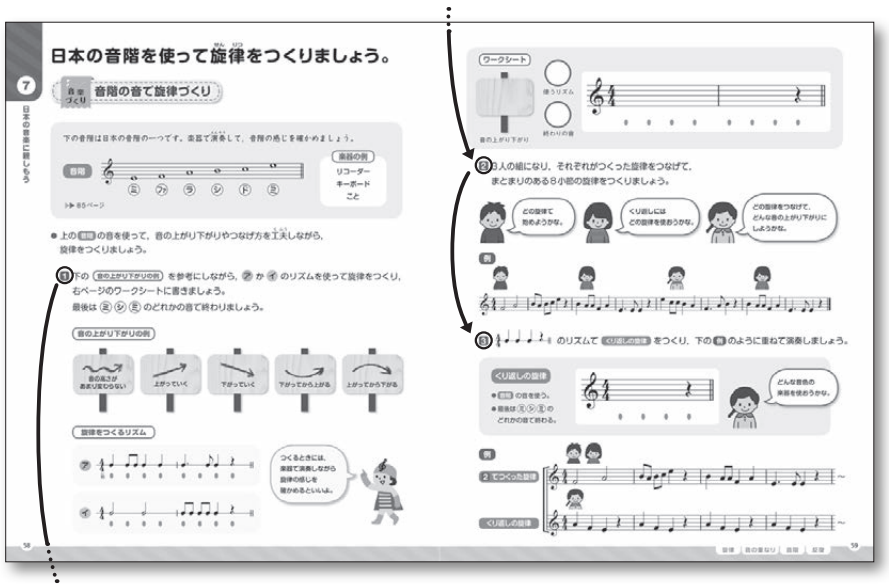
（学習指導要領との対照表）

※受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30 － 23	小学校	音楽	音楽	第 5 学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
27　教芸	音楽　502	**小学生の音楽 5**		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 学習の流れを見通しながら，スムーズな学習ができる

学習手順を番号で示して，流れを分かりやすくしています。



（p.58・59）

2 系統的な題材構成・題材のねらいに即した教材

学年間のつながりを見通した題材のもとに，題材のねらいに即した教材を配しています。

（p.16，18，20）

SAMPLE…著作権の関係で楽譜の一部を見えないようにしています。

3 主体的・対話的で深い学びを引き出す紙面

作詞者や作曲者，演奏者がどんな工夫をしているのかを考える学習や，グループ内で，それぞれがつくった旋律をつなげる学習を通して，主体的・対話的で深い学びを引き出す活動を設定しました。

(p.46)

(p.59)

これらの音楽づくりの学習は，
プログラミング教育の視点でも
活用できます。

4 特別支援教育やユニバーサルデザインの視点

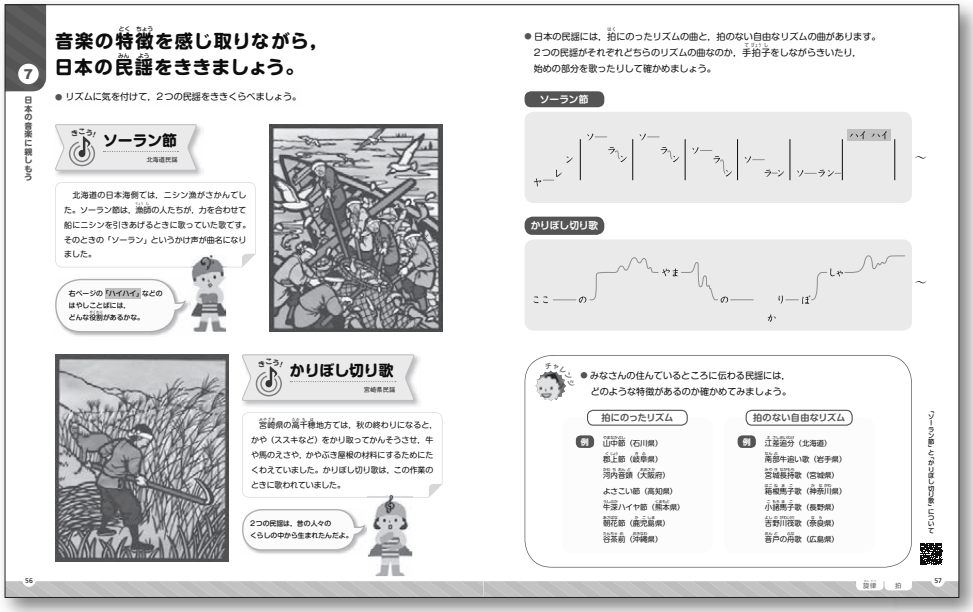
写真やイラストの上の文字については，デザイン性を考慮しつつ，文字の見やすさにも配慮しました。

背景と文字の色にコントラストを付けて，歌詞の視認性を高めています。

(p.50・51)

5 社会と音楽の関わりへの意識を促す教材

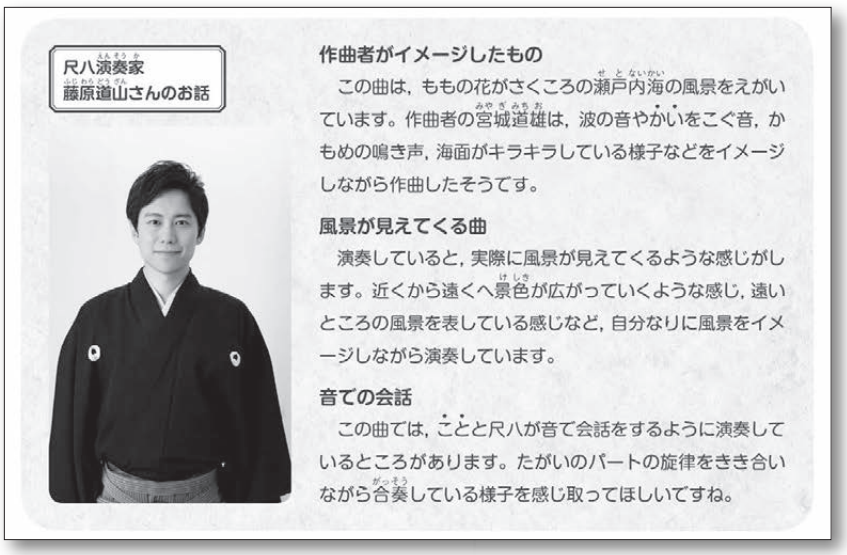
我が国の民謡の特徴を感じ取って鑑賞する学習活動を通して，地域に伝わる音楽への興味・関心を引き出します。



(p.56・57)

6 我が国の文化を大切にする心情を育てる教材

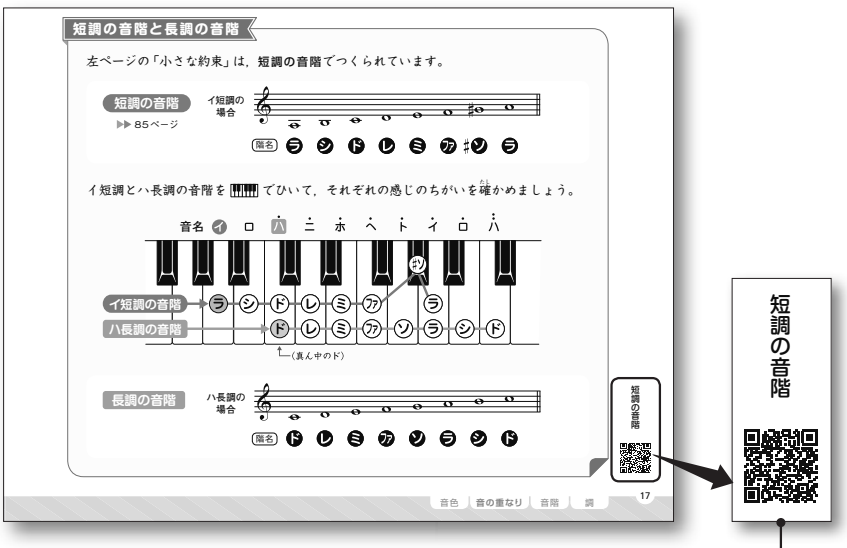
日本を代表する尺八演奏家である藤原道山さんのお話によって，児童の興味・関心を引き出します。



(p.53)

7 ICT 機器の活用への対応

学習をサポートするコンテンツを，紙面上の二次元コードを読み取ることによってICT機器で閲覧することができるようにしました。



(p.17)

短調の音階の動画がある，
当社のウェブサイトに誘導します。

8 教科書の特色

基本事項	教育基本法の遵守	●教育基本法第二条の「教育の目標」を達成するため，次のような点を重視して編修しました。 ①音楽で生活を豊かにする心を育む。　②音楽科の確かな学力を育む。 ③主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促す。
	学習指導要領の遵守	●学習指導要領に示された音楽科の目標を踏まえ，指導すべき内容を網羅しました。
内容	系統性	●児童の発達段階を考慮して，６年間を見通した学習プログラムである「題材」を各学年に設定し，題材のねらいに即した教材を配列して系統的な学びを実現できる内容としました。
	配列・分量	●学習をスムーズに進められるよう題材及び教材を配列し，学習内容の分量も適切になるよう配慮しました。
	学習意欲・主体的な学習態度の育成	●目次とは別に，歌唱，器楽，音楽づくり，鑑賞の学習内容について，１年間の学びを俯瞰できるページを設けました。(p.4・5)
	歌唱教材	●児童の声域や心身の発達段階を考慮して，音域や難易度，歌詞の内容を吟味しました。
	器楽教材	●児童の発達段階を考慮して，段階を踏みながら確実に演奏技能を習得できるようにしました。
	音楽づくり教材	●学習の手順を分かりやすく示すとともに，吹き出しなどで児童の考えや工夫の視点を例示することによって，児童の「思いや意図」をどのように生かすのかが分かるように工夫しました。
	教材のユニバーサルデザインへの取り組み	●児童の発達段階に応じて，多くの児童が無理なく取り組める音域や難易度の中で教材を選択・開発しました。
	鑑賞教材	●児童の発達段階と題材のねらいに即した教材を選択し，学習を進めるうえで有益な写真や絵譜，譜例なども示しました。
	主体的・対話的で深い学び	●「主体的・対話的で深い学び」を実現するために参考となる学びの手順や工夫の視点を具体的に示しました。(p.19，25，33，46，58・59)
	伝統と文化の尊重	●我が国の伝統的な音楽にかかわる題材を配置し，それらに親しみながら，表現したり鑑賞したりする学習を進められるようにしました。(p.52 ～ 59)
	国際理解	●国際理解教育や外国語の学習との関連から，英語の歌を掲載しました。(p.36)
	〔共通事項〕	●教材を指導する際の目安となる，〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素をページ下に表示し，「ふり返りのページ」でも一覧できるようにしました。
その他	ICT 機器の活用	●紙面上の二次元コードから URL を読み取ることによって，指導に役立つ画像などのコンテンツを閲覧できるようにしました。
	特別支援教育への配慮	●特別支援教育の専門家から助言を得て，楽譜や文字の配置や見せ方を工夫し，見やすく分かりやすい紙面になるよう配慮しました。
		●色覚問題の専門家から助言を得て，色の見分けがつきにくい児童の色覚特性にも配慮した配色にしました。また，学習に必要な情報が，色の違いのみに依存しないよう工夫しました。
	文字・印刷・製本	●文字は見やすく，過度にデザイン的にならないよう配慮しました。
		●印刷は鮮明で，製本は開きがよく安全で堅牢な「糸中綴じ方式」を採用しました。６本の糸はそれぞれ独立しており，うち１本が損傷しても影響はごく軽微です。

2. 対照表

図書の構成		学習指導要領の内容																			
ページ	教材名	歌唱					器楽						音楽づくり						鑑賞		〔共通事項〕	
		ア	イ	ウ			ア	イ		ウ			ア		イ		ウ		ア	イ	ア（要素）	イ（仕組み）
				(ア)	(イ)	(ウ)		(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)				
8	Believe	○	○	○	○	○															○	
10	すてきな一歩	○	○	○	○	○															○	
12	こいのぼり	○	○	○	○	○															○	
16	小さな約束						○	○	○	○	○	○									○	
18	いつでもあの海は	○	○	○	○	○															○	○
20	◎アイネ クライネ ナハトムジーク																		○	○	○	○
24	リボンのおどり						○	○	○	○	○	○									○	
26	◎祝典序曲																		○	○	○	
30	打楽器でリズムアンサンブル										○		○	○	○	○	○	○			○	○
34	静かにねむれ	○	○	○	○	○	○	○		○		○									○	
36	こげよ マイケル	○	○	○	○	○															○	○
38	夢の世界を	○	○	○	○	○															○	
40	キリマンジャロ						○	○	○	○	○	○									○	○
42	◎待ちぼうけ																		○	○	○	
47	◎赤とんぼ／◎この道																		○	○	○	
48	冬げしき	○	○	○	○	○															○	
50	スキーの歌	○	○	○	○	○															○	
52	◎春の海																		○	○	○	○
54	子もり歌	○	○	○	○	○															○	
56	◎ソーラン節／◎かりぼし切り歌																		○	○	○	
58	音階の音で旋律づくり												○	○		○	○	○			○	○
60	威風堂々						○	○	○	○	○	○									○	
60	◎威風堂々 第１番																		○	○	○	
62	大空がむかえる朝	○	○	○	○	○															○	
63	ほたるの光	○	○	○	○	○															○	
64	歌いつごう 日本の歌	○	○	○	○	○															○	
66	マイ バラード	○	○	○	○	○															○	○
68	ありがとうの花	○	○	○	○	○															○	
69	A good day	○	○	○	○	○															○	○
70	それぞれの空	○	○	○	○	○															○	
71	小さな鳥の 小さな夢	○	○	○	○	○															○	
71	失われた歌						○	○	○	○	○	○									○	○
72	ギャラクシー ～銀河をこえて～						○	○	○	○	○	○									○	○
74	アフリカン シンフォニー						○	○	○	○	○	○									○	○
86	国歌「君が代」	○	○	○	○	○															○	

編修趣意書

（発展的な学習内容の記述）

※受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30 － 23	小学校	音楽	音楽	第 5 学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
27　教芸	音楽　502	**小学生の音楽 5**		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や内容の取扱いに示す事項	ページ数
84	ステップアップ 休符と名前	1	第３　指導計画の作成と内容の取扱い　２（９）に関連して，音楽にかかわる用語について，より知識を広げる。	0.25 ページ
			合計	0.25 ページ

（「類型」欄の分類について）

1 …学習指導要領上, 隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても, 当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容

2 …学習指導要領上，どの学年等でも扱うこととされていない内容